



まだまだ寒い日が続きますが、寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。早いものであひる組の子どもたちと過ごすのもあと1ヵ月となり、来月からはりす組へと進級します。あひる組での残りの時間を大切にしながら、楽しく安全に過ごせるようにしていきたいと思います。

子どもの姿

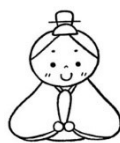
トイレの前に箱椅子を置いて紙パンツやズボンの着脱を座って一人で行えるようにしています。時には「せんせいがやって〜」と甘えている姿や上手く履けず「できない」という姿も見られたり、前後反対に履いてしまったりすることもあります。子どもたちが自分でできたという達成感を感じられるように一緒におこなっています。

りす組に向けて、給食のメニューにめん類が出る日にはフォークを使って食べています。フォークですくって食べている姿やクルクルと巻いて食べてみようとする姿もありました。園でもフォークの使い方をらせていきますので、おうちの方でもお願いします。

「〇〇ちゃんあそぼう」「こっちにきて」などと友だち名前を呼び、誘って遊ぶ姿が多く見られるようになりました。ままごとでお皿に食べ物を置き、「これたべよう」「おいしいね」と言っていたり、コップを持って友だちと「かんぱーい」と楽しそうにしたりお話ししながら遊んでいます。

散歩

散歩が大好きな子どもたち。以前はバギーに乗って公園まで向かっていたのですが、今は友だちや保育者と手を繋いで公園まで歩いています。前から車や自転車が来るのがわかると、ピタッと止まり、通り過ぎるのを待っている姿や「くるまきた」「いなくなったね」という姿も見られるようになりました。公園に着くと、石探しに夢中の子どもたち。ツルツルな石や大きな石などいろいろなところから探し集めてベンチに置いてお店屋さんごっこが始まります。「いらっしゃいませ」「これ、どうぞ」と楽しそうに遊んでいます。



ひなまつり制作



お雛様とお内裏様の目や口をシールで貼りました。髪の毛の下あたりに目を貼り、目の間に口を貼っている子が多く、顔のどの位置に目や口があるのか理解しているようです。着物は絵の具と綿棒を使い、ポンポンと水玉模様にしていたり、グルグルと線を描いていたり、いろいろな模様の可愛いひなまつり制作ができました。

一年間ご協力ありがとうございました。

